

平成25年度肥後っ子いきいき読書環境づくり事業第1回

わらべうたの力

森島 瑛子氏（わらべうた研究家）



主催 熊本県立図書館
期日 平成25年11月18日（月）
会場 熊本県立図書館3階大研修室
参加者 62名（参加申込多数）



午前の部



午後の部

参加者の感想より（一部を抜粋）

- 久しぶりにレジュメのない講座で目と耳と頭をすごく使いました。自分の聞く力、考える力も衰えているな…と子どもにばかり言えないことを思い知りました。今日学んだ事を、楽しんで、子どもたちとやりたいと思います。（楽しむだけでなく、その場でいろいろと学びながら…）
- 正直、「わらべうた」というものを甘く見ていたと思います。声のトーンやリズム、音程がとても大事なんだと思いました。わらべうたとは、子どもが自分の力で強く生きていく術でもあると思いました。
- 大変楽しく、具体的で身に付きやすい講座でした。また、森島先生の子どもや保護者に向かう姿勢そのものに学ぶことが多かったです。
- わらべうただけの講座と思っていたのですが、先生の経験談やお考えを聞いて大変学び多いものとなりました。
- （マイクがなくても）先生の声がよく聞こえて、声の大小ではないこともよくわかった。
- （わらべうたに合わせて）つい体を揺らしてしまったり、知らないのはじめから一緒にうたおうとしてしまうことがあったので、まずは「きく」ことから気を付けていきたいと思う。
- （動作を始めるときは）右から始めるってことを知らず、その意味を知ることが出来て良かったです。早く園に戻って子どもたちとやりたいと思います。
- わらべうたのニーズは多いのに、このような講習がめったに出会えない現状なので、とても嬉しい体験でした
- 森島先生のお人柄と一緒に、わらべうたの大切さがこの時代に重要なことがよくわかりました。子どもだけでなく大人にも必要だと感じました。